

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との協力した災害対策が出来ていない	顔の見える関係作り 地域の防災訓練の参加	11月に行われる地域の防災訓練に参加する 散歩の際は、あいさつを交わし、顔の見える関係作りに心がける 地域の方も招いた行事を行い、施設の理解に努める	12ヶ月
2	2	地域との交流が乏しい	地域の方が関わる施設の利用 顔の見える関係作り 地域の方に施設を知ってもらう機会を増やす	近隣の地域の方が関わる福祉会館等へ出かける 散歩の際は、あいさつを交わし、顔の見える関係作りに心がける 地域の方も招いた行事を行い、施設の理解に努める 地域福祉課等へ働きかけ、地域の方への認知症啓発事業に参加できるようにする	12ヶ月
3	6	身体拘束をしないケアの実施に向けた取り組みが乏しい	身体拘束の理解を深める研修の実施	事例を用いながら、どのような内容が身体拘束にあたるかの研修を行う	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。